

会 議 録

会 議 名	第4回ウォーターパーク跡地等検討委員会
開 催 日 時	令和6年3月27日（水曜日） 午後3時00分～3時50分
場 所	辰野町役場2階 大会議室
出 席 者	出席者 委員14名中10名、関係課12名、事務局6名
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 委員長あいさつ 3. 協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 前回の委員会について (2) コンセプトについて (3) その他 4. その他 5. 閉会
会 議 結 果	<ol style="list-style-type: none"> 3. 協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 前回の委員会について 第3回検討委員会時に発表あった「テーブルリーダーコンセプト発表内容まとめ」について説明し、ご了承いただく。 (2) コンセプトについて (1) で内容確認していただいた「テーブルリーダーコンセプト発表内容まとめ」を3つの柱（防災、誰もが、ローコスト）のコンセプトに分類し、検討委員の皆さんにコンセプトを選んでいただいた。結果は①日常時も非常時でも安心して集まれる広場。②子どもから高齢者まで多世代が気楽に集い、楽しみ、くつろげることができる広場。③時代の変化に対応できる維持管理しやすい広場。 (3) その他 令和6年度から、コンサルタント会社に委託し一緒に会議を進める。新検討委員への引継ぎについて。次回開催日について。 4. その他 事務局宮沢教育長より令和5年度の総括、御礼。
発 言 者	発言の内容
委 員 長	<ol style="list-style-type: none"> 2. 委員長あいさつ 前回はワールドカフェという方式をとりまして皆さんでコンセプトについて話し合っていたいただき、各テーブルからコンセプトを発表していただきました。それから、模造紙にたくさんのキーワードを書いていただきました。その後、事務局と我々正副委員長で模造紙とコンセプトを見返して、それを大きく3本の柱に集約させました。本日の目標目的は、コンセプトをまとめ上げること。コンセプトというのは、物事の考え方、方向性となっておりますので、ここでいいコンセプトが出て、次年度以降、ウォーターパークが良い方向に進んでいくことを期待しまして、挨拶とさせていただきます。
委 員 長	<ol style="list-style-type: none"> 3. 協議 (1) 前回の委員会について ・事務局説明をお願いします。

事務局	・会議資料（テーブルリーダーコンセプト発表内容まとめ）に基づき説明
委員長	3. 協議（2）コンセプトについて ・事務局説明をお願いします。
事務局	・会議資料（テーブルリーダーコンセプト発表内容まとめ、ウォーターパーク跡地コンセプト）に基づき説明
委員長	・各柱のコンセプト4案より、各委員の挙手によりコンセプトを決めたい。
事務局	・ウォーターパーク跡地コンセプト（案）を説明。
委員長	・挙手によりコンセプト決定。 ・日常時も非常時でも安心して集まれる広場（拠点） ・子どもから高齢者まで多世代が気楽に集い、楽しみ、くつろげることができる広場 ・時代の変化に対応できる維持管理しやすい広場
A 委員	・三つのコンセプト、文言を広場に統一したほうが良いのでは。
B 委員	・二つの言い回しはおかしいので文言は一つに。
委員長	・「拠点」を「広場」に統一する。
A 委員	・コンサルが入って3つのコンセプトに沿い、どういうものを造るか考えているか？
事務局	・コンセプトを基本に、施設などを肉付けしていく。
A 委員	・今後コンセプトに沿い検討委員が施設等提案するのか？それともワークショップを行いながら検討するのか？
事務局	・検討委員から書面等で案を出してもらおうか、ワークショップを行うか今後検討する。
C 委員	・コンサルの任せて絞るのか？方向性が出るのか？同じようなことをしても意味がないのでは？
事務局	・コンセプトは決まったので、今後は施設をコンサルと一緒に検討していく。
D 委員	・コンサルはコンサルからの提案型なのか、こちらからのニーズを考えてくれるのか？
事務局	・コンサルは会議に出てもらい、委員の意見を聞きながら一緒に進める。
D 委員	・コンサルの提案を委員会で検討するのか？3つのコンセプトに沿いこちらから提案するのか？
委員長	・コンサルは意見を出さない。コンセプトに基づき、何が必要かを検討する。委員が、都市公園法、人口減、予算などの制限を理解しアイデアを出し合う。
事務局	・ニーズを判断するため、サウンディング市場調査も実施する予定。
B 委員	・施設はいろんな団体の意見を聞いたら。個人でもよい意見があるのでは。
事務局	・検討委員は各団体から来ていただいている。検討委員は各団体の意見を持ち寄ってもらいたい。
A 委員	・コンサルは提案型ではなく検討委員会に寄り添って計画を作るイメージ。検討委員に各団体に意見を聞くのは難しいのでは。

C 委員	・多くの人の意見を聞くと収集がつかない。どういう形のを造りたいかがこの検討委員会だと思う。
委員長	・コンセプトを固めたら後戻りはない。
事務局	・決めたコンセプトに基づき進めていく。
A 委員	・コンセプトに沿い、どういうものが必要かを聞く場所があれば聞いてもいいのではと。まったく新たに町民の皆さんから意見を聞く発想はしてない。
B 委員	・コンセプトを決めたらこれが基本。施設を造る際に委員だけでなく、他の方に意見を聞くのか？この委員だけで決めるのか？
課長	・委嘱した検討委員の皆さんに方向性を決めてもらうコンセプトを決めてもらった。コンセプトに沿ったイメージを出し合ってもらい、必要なら町民に聞く。
教育長	事務局から一言挨拶させていただきたいと思います。委員の皆様にはウォーターパーク跡地等検討委員会、今日も活発な意見を出していただきました。大変ありがとうございました。この検討委員会は今年の9月に発足して半年が経ちました。この間、現地見学も含めてちょうど4回開催されましたけど、その都度、委員の皆様には、常に真剣な協議をいただきました。このような活用ができればいいよね、とか、このような施設ができればいいよね。こんな施設ができれば、これからの社会に生きるよね。これからの町のことを考えれば、この部分はどうしても欠かせないよ、とかね。この町の状況だとか、最近の状況を見れば、ここの部分はもう絶対に検討しなければいけないのだ等々、お互いに自由に意見を出していただきました。そこには常に空想とかね、そういうのじゃなくて辰野町の現状を、状況をしっかりと把握した上で、そしてまた今社会の状況もしっかりと理解した上で、意見を出していただきましたので協議していく中で、自然といくつかの塊に収束をしていったということと私自身も、この検討委員会大変勉強になりました。そしてまた大変頼もしく思っております。今年度はこれで終わるわけですけど、また来年度の検討委員会に期待したいな、そんなふうに思っております。なお委員の皆様は最初にも申し上げましたけれど、令和5年9月から令和7年の9月までと2年間になっております。しかしあの委員によっては、この年度末をもって交代をされるっていうそのような方もおられるかと思っております。ぜひ、この検討委員会が、6年度も引き続き力強く進みますようにね、ぜひ、それぞれのところで交代される所は引き継ぎをしていただければありがたいなと思っております。4月からまた新たな方を迎えるの検討会議ということになります。令和5年度の検討委員会これ今日で終わります。1年間大変ありがとうございました。お世話になりました。6年度も引き続きよろしくお願ひします。
副委員長	・活発な意見ありがとうございました。以上を持ちまして第4回の検討委員会を閉じます。